

脱炭素社会の実現に向けて
～ 持続可能なまち・とき ～

土岐市
地球温暖化対策実行計画
(区域施策編)
概要版

2024 (令和6) 年3月
土岐市



地球温暖化とは

■ 地球温暖化って何だろう？

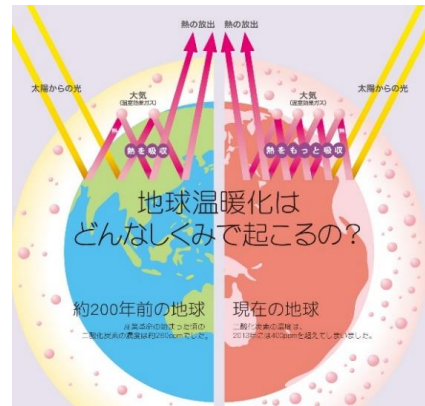
地球全体の平均気温が上がっていくことを「地球温暖化」といいます。近年、地球の表面にある「温室効果ガス」が大量に排出され、大気中の濃度が高まって熱の吸収が増えた結果、気温が上昇し始めています。

「乗り物を動かしたり、電気をつくったりするために、化石燃料を燃やして生活するようになった私たち人間の暮らし方の変化が、地球温暖化の大きな原因となっています。



温室効果ガスって？

地球の表面から出る熱を吸収して、地球の温度を保つ性質を持った気体のことで、水蒸気(H₂O)、二酸化炭素(CO₂)、メタン(CH₄)などがあります。日本が排出する温室効果ガスのうち約90%は二酸化炭素です。



地球温暖化のしくみ

出典：全国地球温暖化防止活動推進センター

■ 地球温暖化が進むと、具体的にどんな影響があるの？

地球温暖化が進むと、世界中の自然や暮らしに様々な影響や問題が起きてきます。

IPCCが発表した科学的な研究報告では、地球温暖化による気候変動により、広範囲にわたる急速な変化が、大気、海洋、雪氷圏及び生物圏に起きていることが示されています。一部の地域では、既に農作物の生産ができなくなったり、海面上昇により強制移住を迫られるなどの危機的な影響もみられます。

日本国内でも、気温の上昇、農作物の品質低下、大雨や暴風による災害、熱中症等、様々な影響が既にみられ、今後もその影響は大きくなる見込みです。



島の低地の水没が日常の風景になっているツバル

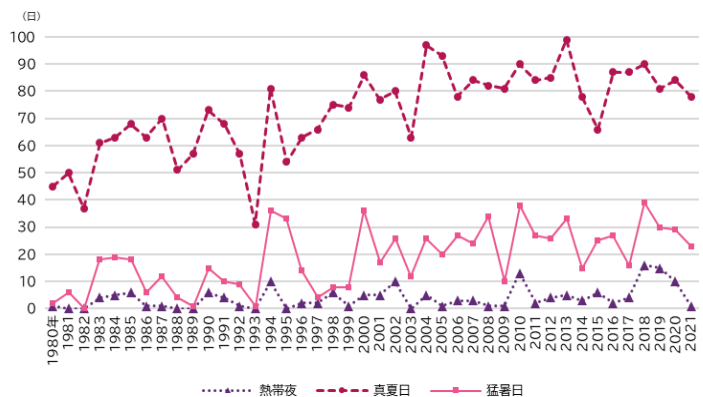
出典：環境省「COOL CHOICEサイト」

■ 土岐市でも地球温暖化は進んでいるの？

岐阜地方気象台における過去100年間の年平均気温の経年変化を見ると、100年当たり1.8℃の上昇が確認されています。

近隣の多治見観測所における真夏日日数及び猛暑日日数は増加傾向にあります。(右図)

熱帯夜：日最低気温25℃以上
真夏日：日最高気温30℃以上
猛暑日：日最高気温35℃以上



熱帯夜、真夏日、猛暑日の観測日数(多治見観測所)

出典：気象庁アメダスデータ



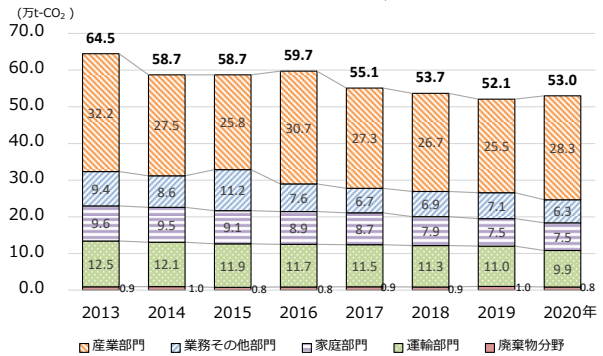
土岐市の現況

■ 市内から排出される温室効果ガス排出量 (CO₂) の推移

土岐市からのCO₂排出量は、2020年度に53万t-CO₂/年となっています。このうち、産業部門からの排出が53%を占めており、その多くが製造業となっています。

一人当たりCO₂排出量は、9.6t-CO₂/人・年(2020年度)で、全国平均(8.2t-CO₂/人・年)より多い状況です。これは陶磁器産業というエネルギー消費の多い産業が立地していることが影響していると考えられます。

機器類の省エネ・高効率化、再生可能エネルギーの拡大などによる電力の低炭素化、車両の燃費改善等を要因に、全体として減少傾向



部門別温室効果ガス排出量の推移

CO₂「1kg」は、約509リットル(500mlペットボトル1,000本分の体積)です。2020年度のCO₂排出量(53.0万t-CO₂/年)は、1秒当たりになると約16.8kg-CO₂/秒となります。

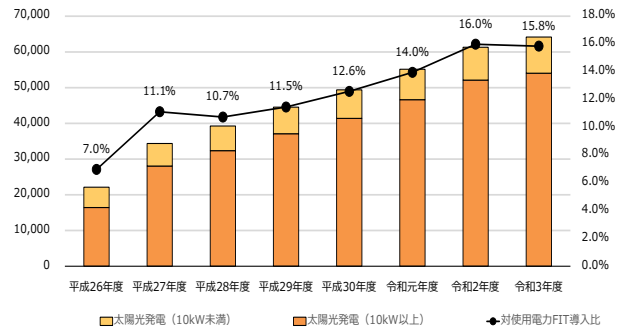
CO₂1kgはどのくらいの量?



■ 市内の再生可能エネルギーの導入状況

2021(令和3)年度までに市内で導入された再生可能エネルギーの導入容量(FIT制度による)は、64,182kWで、太陽光発電が100%を占めています。これは、市内の使用電力量(自家消費除く)の15.8%を賄える計算となります。

今後、FIT制度による買取期間が終了する太陽光発電設備の増加が推測されること、FIT買取価格の低下が進んでいることから、蓄電池等の活用も含めた自家消費型太陽光発電の導入が進んでいくことが期待されます。



再生可能エネルギー導入容量の推移

出典：環境省「自治体排出量カルテ」

コラム



森林によるCO₂吸収効果

樹木も含め植物は、樹木は光合成によってCO₂を吸収し、炭素を樹木内に蓄積しています。そのため、成長期の若い森林ほどCO₂をどんどん吸収して大きくなります。

土岐市の森林吸収量は0.62万t-CO₂/年で、市内総排出量の約1.2%です。全国的な状況と同様に森林の高齢化が進んでおり、市内森林面積の9割が51年生以上となっています。樹木の成長量が少なく、森林吸収量も減少している状況であり、適正な手入れが必要となっています。



土岐市の森林



計画の基本的事項と目標

■ 基本的事項

2050（令和32）年のカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、これまでの取組をもとに土岐市の強みや特性を生かしつつ、市民・事業者・行政が一体となって、地球温暖化対策を総合的・計画的に推進していくため、「地球温暖化対策推進法」第21条第4項に基づく計画として「土岐市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。

計画期間	2024（令和6）年度～2030（令和12）年度
計画の対象	[対象地域] 土岐市全域 [対象の温室効果ガス] 二酸化炭素（CO ₂ ）

■ 土岐市の将来像と削減目標

2050年カーボンニュートラルに向けて、脱炭素化とあわせて、土岐市らしい豊かでゆとりある暮らしや、地域の産業・経済の活性化などが実現した、持続可能な循環型のまちづくりを目指していきます。

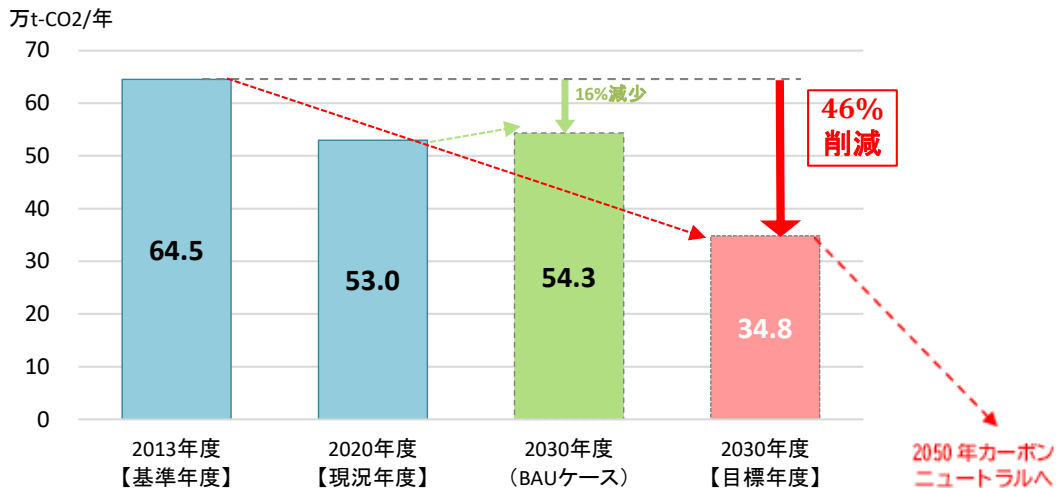
以下の将来像と目標を掲げ、市民や事業者をはじめとした、本市に関わる様々な主体が連携・協働しながら、自主的かつ積極的に地球温暖化対策に取り組んでいきます。

2030年の将来像

脱炭素社会の実現に向けて
～ 持続可能なまち・とき ～

削減目標

2030年度	2013（平成25）年度比 46%削減
2050年度	カーボンニュートラル実現を展望





土岐市のこれからの取組

目標1 再生可能エネルギーの積極的な導入

(全部門)

エネルギーの地産地消に向けて、太陽光発電を中心に再生可能エネルギーの導入を拡大するとともに、市内での再生可能エネルギーの利活用を積極的に進めます。

市の取組

- 公共施設への省エネ徹底と積極的な再生可能エネルギー導入【重点】
- 住宅・建物等への太陽光発電設備等の普及促進
- 地域に根ざした再生可能エネルギー導入の推進
- 再生可能エネルギー導入の仕組みづくりの検討



PPAモデルによる事業所での設置例 (核融合科学研究所)

市民の取組

導入コストが安くなる方法や導入メリットを知り、太陽光発電や蓄電池などの導入を検討、実施します
太陽光発電設備の設置とあわせて次世代自動車やV2Hの導入を検討、実施します
蓄電池やV2Hを活用し、災害時でも対応できる住まいを検討します
暖房や給湯など住宅設備の電化を検討します

事業者の取組

導入コストが安くなる方法や導入メリットを知り、太陽光発電や蓄電池などの導入を検討、実施します
周辺環境や地域と共生した再エネの導入を検討、実施します
再エネ由来の電力プランへの切替を検討します
バイオマス等地域資源の活用を検討、実施します

目標2 脱炭素型のライフスタイルの促進

(家庭部門、廃棄物分野)

市民が自主的に脱炭素型のライフスタイルに転換していくため、市民の豊かな生活につながる、環境性能が高い住宅やエコな暮らしを促進します。

市の取組

- 住宅の省エネルギー化の促進
- 省エネ家電・設備の普及促進
- 脱炭素に配慮した暮らしの普及促進
- 家庭における資源循環の促進
- 地産地消・食品ロス削減の推進



令和5年度グリーンカーテン講座の様子

市民の取組

既存住宅は窓や壁などの断熱改修を検討します
住宅の新築・改築時には省エネ・再エネによるZEHを検討、選択します
家電や設備の買替え時に省エネ性能の高いものを選びます
照明のこまめなスイッチオフ、エアコン設定温度の配慮など、省エネ行動を実践します
スマートメーターやHEMSなどで、自宅のエネルギー使用状況を確認し、無駄のない使い方をします
グリーンカーテンなどで日射を調整します
「市民エコアクション」に参加し、自らの意思と行動を情報発信します
3R(リデュース、リユース、リサイクル)に取り組みます
地産地消・食品ロスを出さない生活を心がけます
フードドライブに協力します

事業者の取組

消費者の脱炭素型のライフスタイルにつながる商品・サービスを提供します
脱炭素型のライフスタイルにつながる商品・サービスについて、消費者に適切な情報提供を行います
フードドライブに協力します



土岐市のこれからの取組

目標3 脱炭素型の事業活動の普及 (産業部門、業務その他部門、廃棄物分野)

事業者の脱炭素化に向けて、まずは建築物の設備更新や改修などにあわせて、コストメリットの高い省エネルギー化を進めるとともに、事業活動のレジリエンス強化とあわせて、再生可能エネルギー設備や蓄電設備等の導入を促進します。

市の取組

- 陶磁器業界の脱炭素化促進【重点】
- 事業者への脱炭素に関する情報提供の強化
- 事業活動でのプラスチック資源循環の促進
- 林業の持続可能性向上につながる森林整備の促進



燃料削減率
成果表示
ステッカー
(-15%)

土岐市立陶磁器試験場が窯業事業者と地域ぐるみでCO₂削減に向けて進める「脱炭素美濃焼SDGsプロジェクト」

市民の取組

- 脱炭素化に取り組む事業者の商品・サービスを選別し選択します
- 住宅の木質化を検討、実践します
- 市民参加型の森林整備活動に参加します

事業者の取組

- 省エネ診断などを活用し、省エネ対策に取り組みます
- 照明のこまめなスイッチオフ、クールビズ・ウォームビズなど、省エネ行動を実践します
- 設備の省エネ改修・更新を検討、実施します
- ビルや工場のエネルギー管理を行います
- 省エネ・再エネによる建物のZEB化を検討、選択します
- 脱炭素化に関する情報収集や勉強会などに参加します
- 自社の脱炭素化の取組を発信します
- 事業活動にサ・キュラ・エコミ-の考え方を取り入れます
- 企業協働型の森林活動に参加します
- 建物の木質化を検討、実践します

目標4 脱炭素社会に向けた交通・まちづくりの推進 (全部門)

まちの魅力向上、防災減災、生物多様性保全、市民の移動確保等、多様な地域の課題解決につながるよう他分野の計画との整合を図りながら、脱炭素社会に向けたまちづくりを推進します。

市の取組

- 次世代自動車の普及促進【重点】
- 脱炭素型の移動の促進
- 脱炭素型のまちづくりの推進

市民の取組

- 自家用車を購入する際は、電気自動車などの次世代自動車を検討します
- エコドライブについて学び、実践します
- 外出時になるべく電車やバス、自転車、徒歩を利用します
- 宅配便を1回で受け取れるように心がけます

事業者の取組

- 商用車の導入や更新時に、電気自動車などの次世代自動車を検討します
- エコドライブに努めます
- 公共交通や自転車を利用するエコ通勤を推奨します
- 共同配送や効率輸送などのエコ物流を検討、実施します



土岐市のこれからの取組

目標5 気候変動への適応の推進

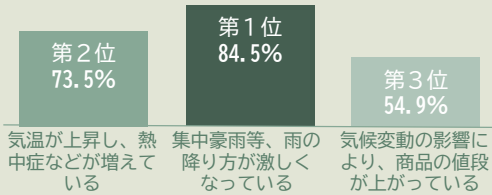
(基盤)

豪雨等による自然災害や熱中症対策、農林業・生態系への影響など、気候変動による影響を適切に把握しながら、想定される気候変動による影響に対する適応策に取り組んでいきます。

市の取組

- 自然災害リスクへの備え
- 健康リスクへの備え
- 農林産業リスクへの備え
- 自然環境リスクへの備え

市民が感じている気候変動の影響は？



水生生物調査による継続的なモニタリング

市民の取組

気候変動適応に関する情報収集に努めます
身近でできることに自ら取り組みます 例) 自然災害: 防災訓練に参加、ハザードマップの確認、非常用電源の確保など 健康: 暑さ指数の確認、熱中症対策など 農林産業: 野菜等の自家栽培、新しい品種を購入など

事業者の取組

気候変動適応に関する情報収集に努めます
気候変動による事業活動へのリスクに対応します 例) 自然災害: 災害を想定した事業継続計画の策定など 健康: 従業員労働環境の向上、敷地内での緑陰づくりなど 農林産業: 暑さに強い品種の栽培、家畜の暑熱対策など
気候変動への適応ビジネスに取り組みます

目標6 みんなで進める環境のひとづくり

(基盤)

特に次代を担う子どもたちを対象に、環境意識の向上に資する学習機会の提供や啓発イベント実施などにより、脱炭素化に取り組むひとづくりを推進します。

市の取組

- 環境・エネルギー学習の推進
- 他団体との協働による啓発促進



園児向けの環境学習プログラム「ときエコキッズ事業」

地球環境を守るには？
みんなで考えよう



企業と連携した、エネルギーに関する体験型イベント

市民の取組

環境・エネルギー関連の情報を入手し、知識を得ます
環境・エネルギー等に関する講座やイベント等に参加し、理解を深めます
家庭内で環境・エネルギー問題について話し合う機会をつくります

事業者の取組

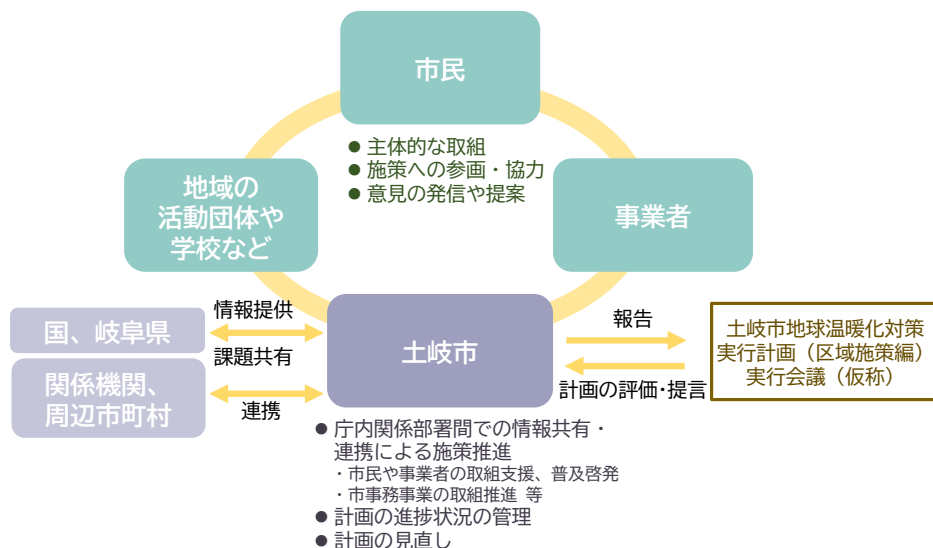
環境・エネルギー関連の情報を入手し、知識を得ます
環境・エネルギー等に関する講座やイベント等に参加し、理解を深めます
環境・エネルギー関連の講座やイベント等の開催に協力します



計画の進め方

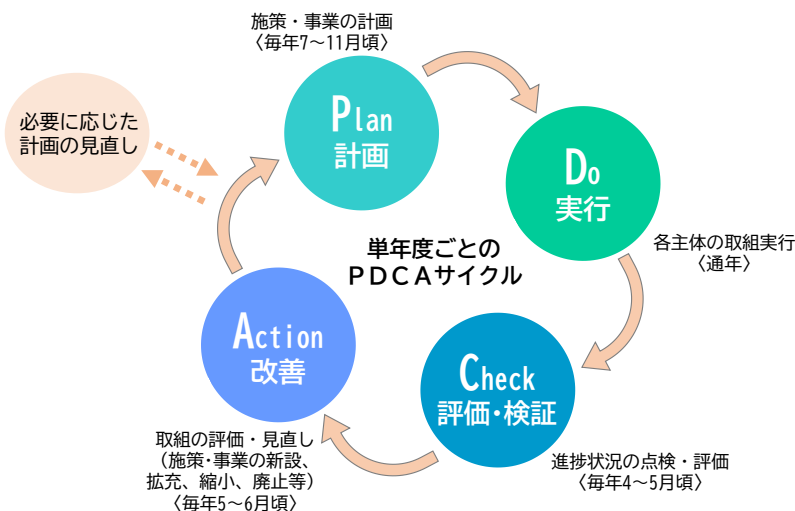
■ 計画の推進

市民・事業者・市をはじめ、そのほか様々な主体が連携し、取組を進めていくことが重要です。多様な連携を図りながら、効率的・効果的に推進していきます。



■ 計画の進行管理

本計画の評価や点検を行う場として、各主体で構成された「土岐市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）実行会議（仮称）」を設置するとともに、本計画の進行をPDCAサイクルに基づいて適切に進行管理していきます。



土岐市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）概要版

発行：2024（令和6）年3月

発行者：土岐市役所 市民生活部 生活環境課

〒509-5192 土岐市土岐津町土岐口2101